

学校だより

校訓 明るく 素直に たくましく

内灘町立向栗崎小学校

校長 長丸 茂人

令和5年2月



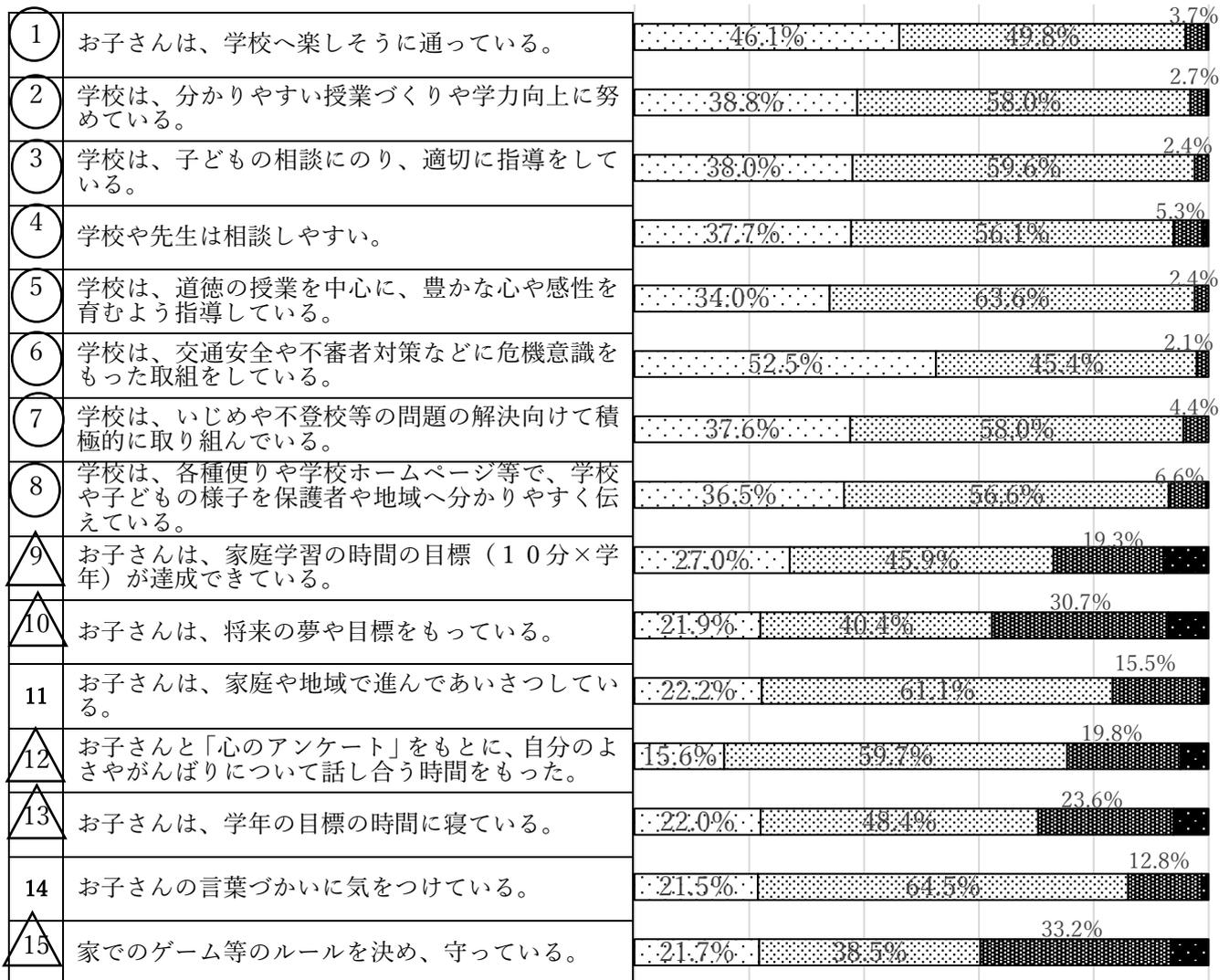
学校評価特別号

保護者の皆様には、「保護者アンケート」にご協力をいただきまして、ありがとうございました。本校では、児童アンケート・保護者アンケート・学校評議員会の内容を生かし、これからさらに、児童が「自分から、みんな一緒に、最後まで」自分らしく輝ける学校づくりを目指していきたいと思います。

保護者アンケートより

□ A よくあてはまる ▣ B 概ねあてはまる ■ C あまりあてはまらない ■ D あてはまらない

0% 20% 40% 60% 80% 100%



(スペースの都合でD評価の%は表示していません)

○肯定的評価（A+B）が90%を超えた設問：①②③④⑤⑥⑦⑧

△肯定的評価（A+B）が80%を下回った設問：⑨⑩⑫⑬⑮

保護者の皆様から頂いたご意見(複数ご意見を抜粋)より

家庭生活全般に関するご意見

就寝時刻・起床時刻が遅い、ゲームやテレビの時間の約束が守れない等、家庭生活に関するコメントを複数頂戴しました。

本校では、前ページの通り、生活プランニングを年間2回実施することで、ご家庭と協力して生活リズムを整えることへの意識向上に取り組んでいます。今年度も、保護者の皆様にはご協力いただきましてありがとうございました。

また、養護教諭からの全校指導に加え、今年度は、児童保健委員会と平口スクールカウンセラーとのコラボによる『向っ子のメディア

とのつき合い方は大丈夫!?』という内容での学校保健委員会を行い、身体と心の両面からメディアと上手に付き合うための意識啓発を行いました。今後も、折に触れて継続指導を行っていきます。

家庭での生活習慣は、お子さんの実態、各ご家庭の生活リズムや習慣の違いなどがあり、学校での一斉指導による子供たち一人一人の定着は難しいと感じております。ご家庭とも連携して心身共に健康なお子さんの育成の推進を図って参りますので、今後ともご協力をお願いいたします。



学校生活全般についてのご意見

楽しく学校に登校できていることへの感謝の言葉、担任等職員へのねぎらいの言葉、勉強が難しくなって学校の学習についていけているか心配の声、長く続くマスク生活への不安、オンライン授業の要望等のコメントを頂戴しました。どのご意見も、全職員で共有させていただき、個別対応または組織で対応をさせていただいております。保護者の皆様からの感謝のお言葉は、我々職員の喜びであり、今後も子供たちと向き合う更なるお力をいただいております。心より感謝申し上げます。また、お子さんへの不安な思いは真摯に受け止め、各担当教員による対策案を検討し、推進しているところです。



○学習に関しては、児童一人一人の状況を適切に把握し、必要に応じて個別指導も行っております。

お子様が安心して学校生活を送ることができるようできる限りの支援をして参りますので、ご家庭で学習に関する心配事がございましたら、遠慮なく学級担任にご相談いただければと存じます。

○マスクの着脱については、12月末の学校だよりも掲載いたしました通り、学校では一定の基準の下、場面に応じて児童が自分でマスクの着脱について判断していくことができるよう指導しております。これまで、感染を拡げないために屋内ではマスクをつけることを推奨してきましたが、報道の通り、5月8日付けで新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられることにより、学校におけるマスク着用の考え方も見直される予定です。なお、卒業式においては、教育的意義を考慮し、児童および教職員はマスクを着用せず出席することを基本とすることとなっております。

○オンライン授業に関しましては、ご要望に応じて保護者の方と十分に協議をして必要があれば実施していく方向となっております。

その他、子供たちや職員への励ましのコメントも頂戴しております。ありがとうございます。

令和4年度 学校評議委員 ~学校運営についての貴重なご意見をいただいております~

会長 山田 満 様
委員 番匠 尚 様
委員 北川 外治 様
委員 北川 眞由美 様
委員 中村 ちはる 様

1月30日の3時間目の授業を参観していただき、その後、校長室で学校運営について協議いたしました。子供たちの生活全般にわたって大変貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

子供たちの様子から



授業の様子



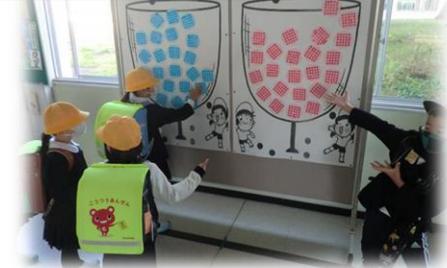
がらがらどんさんのお話会



凧づくり



あいさつ合戦



はまなす活動



ボランティア活動



なわとび運動